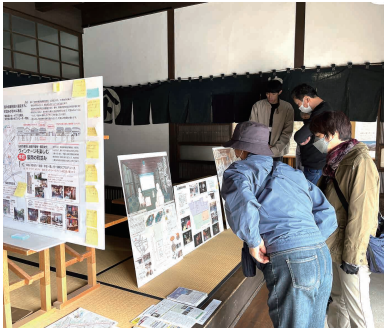


住民がつくる「本町、市町(本陣周辺)の将来ビジョン」にご意見をください！



城下町フェスタでご意見を伺いました。

小諸市による「伝統的建造物群保存対策調査」は、信州大学による調査が終了し、今年度中に報告書としてまとまるということです。その報告書に盛り込む「地元としての歴史のまちづくりの将来ビジョン」を、本町区まちづくり推進協議会を中心にとりまとめています。本町の協議会でたたき台をつくり、市町の本陣会・裏町会有志のみなさん、本町のミドル世代の事業者有志、そして城下町フェスタでも市民や観光客に意見をうかがってきました。以下にその概要を掲載いたします。ぜひ、地区住民のみなさま、歴史的建物所有者のみなさま、それ以外のみなさまも、この内容にご意見をいただければと思います。

ご意見は、E-mail:info@machinami.komoro.org、または文書で上記「町屋館」までお寄せ下さい。

地域で考える活性化ビジョン（たたき台）

この地区はかつては小諸城下町の中心で、本陣や豪商の町並みなど歴史的な資産がたくさん集積していますが、近年は商店や居住者の数が減少し住民の高齢化も著しく、このままではまちとしての維持が難しくなりつつあります。一方で、周辺自治体の中で歴史文化を感じさせる小諸のポテンシャルや古民家の人気は高まっています。本町区まちづくり推進協議会では、このチャンスを逃さず、歴史資産を生かした以下のようなまちづくりを進めたいと考えています。



まちづくりの目標

本町、市町（本陣周辺）の歴史資源を保存活用し、観光商業地としての再生をめざす



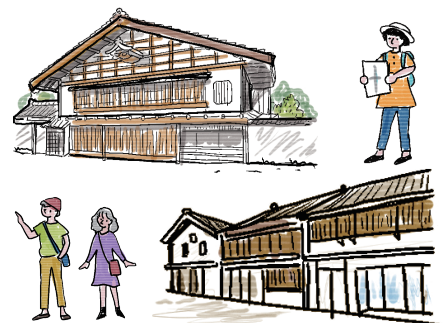
市町の裏町（本陣裏）

● みんなで歴史的な町並みを守り、詩情ある風景を育てていく

- ・地域の大事な歴史資産である伝統的建造物を、みんなで支えて守っていく。
- ・新しい建物の改築や新築の時には歴史景観に配慮いただき、城下町小諸らしい町並みがつながっていくとよい。
- ・小諸城下町の魅力である山並みの見える風景、坂道や石垣や川沿いの風景・歴史資産、祭りの舞台ともなる寺社や大木などを、地域みんなで守り育てていく。

● 歴史を生かした観光商業地としてのにぎわいを生み出す

- ・「小諸宿本陣周辺」、「本町の豪商の町並み」の2エリアを中心に、歴史観光拠点や駐車場を充実させ、徐々にその間にも店が繋がっていくようにする。
- ・表通りに面した建物はできるだけ表を店舗として活用していただく。また奥まった敷地や蔵などに、個性ある店舗や宿などが生まれるようにサポートする。
- ・裏町や小径の風景や店を育て、魅力的な散歩道を形成していく。
- ・表通りを歩行者が安心して歩けるように、まちづくりとして取り組んでいく。



● 若い世代が魅力を感じるまちをつくり、まちづくりの担い手を育てていく

- ・大きな商家の屋敷を、小規模な事業者の店や宿としてシェアするなどの活用手法も考えていく。
- ・独自の食文化、着物、古物などの新しいブランドを育て、文化性の高い商業地として発信していく。
- ・モノだけでなく体験やアクティビティ（モノづくり体験講座、美容や健康にかかわる体験やサービス、音楽やアート体験、着物で町歩き、町並みガイドなど）を育て、多様な交流の輪を広げていく。
- ・地域の学校（小中高）や、地域づくり系の大学などと積極的に連携し、次世代の裾野を広げる。

小諸宿（本町・市町）の将来像を考える学習会

古い建物を活かして、 人気の観光商業スポットをつくる

東京谷中ほかの事例を紹介&小諸の可能性を考える

小諸宿の大きな敷地の町屋を、どんなふうに活かせるか。今回は、賃貸でシェアすることで、次世代のまちづくりの担い手を育成するような、そんな活用、事業手法を考えてみます。

12/15 (金) 19:00~21:00

北国街道ほんまち町屋館 2F



小諸の町屋の例



講師：椎原晶子さん

(國學院大学 観光まちづくり学部教授)

東京藝術大学卒。都市計画プランナー。東京谷中で歴史的な建物の保存と活用を実践。歴史的環境保全、住民参加、古民家再生、地域のアートプロジェクトのプロデュースを手がける。

サブ：黒本 剛史さん (國學院大学 観光まちづくり学部助手)

東京大学都市工学科卒。歴史的建造物の保存活用を専門とする研究者。

荻原礼子 (NPO 法人小諸町並み研究会 / まちづくりプランナー)



椎原さんのプロデュースした上野谷中の「あたり」。2つの長屋にたくさんの店舗やギャラリーが入る。外国人観光客にも人気。

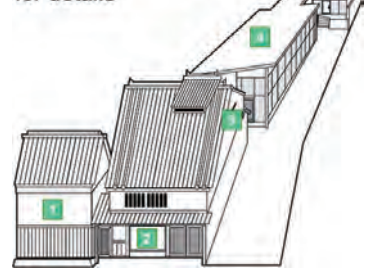


郡上八幡産業振興公社の運営する「女鱒」。テナントの「こぼこぼ」は地下でビールを醸造し、中庭で飲食販売。



京都「あじき小路」。路地の長屋に個性的なクラフトショップが並ぶ。

KAI FLOOR GUIDE
for details



ならまち「界」。新築だが、重伝建地区内なので町屋のデザインを踏襲。6つのテナントが入る。

主催 本町区まちづくり推進協議会、市町（本陣会、裏町会）

共催 NPO 小諸町並み研究会 問い合わせ ☎ 090-1200-0239 荻原